

第 5 章

保健予防業務関係

第5章 保健予防業務関係

1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。また、関係機関と感染症情報を共有し蔓延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備している。

(1) 感染症対策会議

開催日	内 容	参加団体
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査

(令和4年1月1日～令和4年12月31日, 単位: 件)

感染症類型	届出 件数	疾患名	疫学 調査数	検査 依頼数
二類感染症	18	結核 18	18	4
三類感染症	2	腸管出血性大腸菌感染症 2	2	2
四類感染症	12	つつが虫病 9 レジオネラ症 3	12	3
五類感染症	5	侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 梅毒 1 アメーバ赤痢 1	4	3
計	37		36	12

(3) 接触者健診の実施状況 (令和4年1月1日～令和4年12月31日)

※結核接触者健診については、当所の対象者・他所からの依頼対象者・他所への依頼対象者に分けて計上

感染症類型	初発患者の疾患件数 (=初発患者の人数)		疫学調査数	接触者健診	接触者健診
				対象数	実施数
二類 感染症 (結核)	当所の 対象者	5	5	26	26
	他所からの 依頼	3	3	4	4
	他所への 依頼				
三類 感染症	当所の 対象者	2	2	2	2
	他所からの 依頼				
計		10	10	32	32

(4) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

施設種別	疾患名	件数
高齢者施設	新型コロナウイルス感染症	41
障害児者施設	新型コロナウイルス感染症	4
その他	新型コロナウイルス感染症、その他疾患	0
計	—	45

(5) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	令和4年度					令和3年度				
	施設数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者数	施設数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者数
幼稚園										
小学校	1			1	6					
中学校										
高等学校										
計	1	0	0	1	6	0	0	0	0	0

2 新型コロナウイルス感染症対策

令和2年2月1日に新型コロナウイルス感染症が「指定感染症」となり、地域医療機関と連携した支援体制の整備や発生状況の情報収集、保健指導等を実施し、蔓延防止に努めた。

(1) 発生届数

感染症類型	届出件数	疾患名
指定感染症	12,941	新型コロナウイルス感染症

(2) 保健福祉事務所が主催した会議

開催日	会議名、主な内容	参加者
令和4年4月25日	令和4年度 管内市町健康主幹課長会議（拡大会議） 新型コロナウイルス感染症対策の状況 1 新型コロナウイルス感染症の現在の感染状況について （当所からの情報提供） 2 足柄上地域における対応状況について （各市町対応状況について各市町の対応状況、 学校の対応状況、当所の対応状況等） 3 情報交換 4 その他	医師会、管内6病院、警察、消防、1市5町
令和4年10月7日	令和4年度 足柄上地区新型コロナウイルス感染症対策会議 1 本県における新型コロナウイルス感染症対策の変更点等について 2 足柄上地域における対応状況について 3 情報交換 4 その他	医師会、管内6病院、警察、消防、1市5町

(3) 県医療危機対策本部室が主催した会議への出席（オンライン会議含む）

会議種類	出席回数	備考
神奈川県感染症対策協議会	5	
神奈川モデル認定医療機関連絡会議	6	保健福祉事務所はオブザーバー参加
その他保健所連携会議、臨床懇談会等	5	

3 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。

(1) 結核患者の状況

ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移

各年12月31日現在（単位：人）

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	令和4年
結核登録患者数	176	129	51	2	34	26
活動性結核患者数	91	44	23	19	10	3

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率

令和4年12月31日現在（単位：人）

区 分	総 計	活動性結核									(別掲) 潜在性結核		有病率 (人口10万対)		
		合 計	活動性肺結核						活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	治療中	終了後 内服	活動性結核	喀痰塗抹陽性
			計	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他							
				小 計	初回治療	再治療									
令和2年	32	1						1	31			15	0.8		
令和3年	5	4	3	2	2		1	1	1		2	1	4.0	3.0	
令和4年	14	4	3	1	1		2	1	10		3	4	2.9	0.95	
男	6	2	1				1	1	4		2				
女	8	2	2	1	1		1		6		1	4			
0～4歳															
5～9歳															
10～14歳															
15～19歳	1								1						
20～29歳	1	1	1				1								
30～39歳	1								1						
40～49歳	2								2						
50～59歳	1	1	1	1	1						1	1			
60～69歳	1								1		1				
70歳以上	7	2	1				1	1	5		1	3			
受療別	入院														
	外来	4	4	3	1	1		2	1		3				
	経過観察	10							10			4			
	不明														
市町別	南足柄市	8	1						1	7		2	4		
	中井町	2							2						
	大井町	3	3	3	1	1		2							
	松田町										1				
	山北町														
	開成町	1							1						

イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移

令和1月1日～12月31日 (単位:人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	令和4年
新登録結核患者数	23	29	19	9	14	8
足柄上センター 管内罹患率 (人口10万対)	22.5	26.4	17.3	8.2	12.7	7.6

※潜在性結核感染症は、新登録患者数には含まれていません。

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率

令和1月1日～12月31日 (単位:人)

区 分	活 動 性 結 核								(別掲)	罹患率 (人口10万対)		
	総 計	活 動 性 肺 結 核						活 動 性 肺 外 結 核		潜 在 性 結 核	活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性
		合 計	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 そ の 他					
			計	初 回 治 療	再 治 療							
令和2年	4	2	2	2			2	1	4.9	1.8		
令和3年	4	4	2	2		2		2	3.8	1.9		
令和4年	8	6	3	3		3	2	8	2.9	0.95		
男	3	2				2	1	4				
女	5	4	3	3		1	1	4				
0～4歳												
5～9歳												
10～14歳												
15～19歳	1						1					
20～29歳	1	1				1						
30～39歳												
40～49歳												
50～59歳	1	1	1	1				2				
60～69歳								1				
70歳以上	5	4	2	2		2	1	5				
発見方法別	個別健康診断											
	定期健診											
	接触者健診							5				
	医療機関受診	7	5	3	3		2	2	3			
	その他	1	1				1					
市町別	南足柄市	2	1	1	1		1	6				
	中井町	1					1					
	大井町	4	4	1	1		3					
	松田町							2				
	山北町											
	開成町	1	1	1	1							

(ウ) 結核登録削除患者

令和4年1月1日～令和4年12月31日 (単位：人)

計	死 亡		観察不要	転出
	結 核	結核外		
1	1			

(2) 管理検診

(単位：人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
委託医療機関	0		

(3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。

(単位：人)

計 (延)	委託医療機関	足柄上センター (QFT検査・検査結果確認を含む)
22 (23)	1 (1)	21 (22)

(4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所にて開催した。就業制限 (18条)、入院勧告 (20条)、公費負担 (37条及び37条の2) について諮問した。

ア 諮問件数

(単位：人)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告 (入院)		37条 (延べ)	37条の2 (一般医療)				
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続	変更
諮問件数	3	3	6	9	27	14	6	2	5
医療内容合格	3	3	6	9	27	14	6	2	5
医療内容不合格									

イ 医療費公費負担診査件

(単位：人)

区 分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳					
			小 計	被用者保険		国民保険	後期 高齢	生活 保護
				本人	家族	一般		
公費負担承認	36	9	27	13	1	3	18	1

(5) 結核患者家庭訪問、相談状況

(単位：人)

	家 庭 訪 問		相 談	
	実 人 数	延 人 数	電 話	来 所
平成30年度	37	95	85	8
令和元年度	12	38	119	25
令和2年度	2	10	185	8
令和3年度	6	33	426	29
令和4年度	8	17	600	39

(6) 結核定期病状調査事業

病状の把握ができない結核登録者はいなかった。

(7) 服薬支援事業

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者がないように努めた。

4 エイズ・性感染症予防対策

随時エイズ相談に対応し、感染の予防に努めた（検査は平成25年度で終了）。
正しい知識の普及啓発を図るためエイズ・性感染症予防に関するリーフレットを配布した。

(1) エイズ相談・検査

年 度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
相 談	12	3	-	-	10	-	-	6	2	12
検 査	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) エイズ・性感染症予防対策事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位：人)

開 催 日	学 校 名	講 師	受講者数	配布数
令和4年10月11日	山北町立山北中学校	リーフレットのみ配布		70
令和5年2月20日	開成町立文命中学校	保健師	170	515
令和5年2月24日	南足柄市立南足柄中学校	保健師	97	115
令和5年3月1日	南足柄市立足柄台中学校	保健師	151	165

イ 普及啓発事業

啓発週間名	期 間	内 容
HIV検査普及週間	令和4年6月9日	足柄上合同庁舎1階 エントランスホールでのパネル掲示
世界エイズデー	令和4年12月1日～12月28日	

5 難病対策

(1) 指定難病医療援護

管内指定難病医療受給者

	総計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	(R5.3月末時点)
筋萎縮性側索硬化症	3	0	0	0	1	1	1	1
脊髄性筋萎縮症	2	1	0	0	0	0	1	1
進行性核上性麻痺	6	1	0	0	0	1	4	4
パーキンソン病	97	47	10	13	7	10	10	10
大脳皮質基底核変性症	6	3	0	0	1	1	1	1
ハンチントン病	2	0	0	2	0	0	0	0
重症筋無力症	15	5	0	1	3	5	1	1
多発性硬化症／視神経脊髄炎	23	6	3	5	1	3	5	5
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	6	2	2	0	1	0	1	1
封入体筋炎	1	0	0	1	0	0	0	0
多系統萎縮症	11	5	0	3	0	0	3	3
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	18	3	2	4	3	3	3	3
ライソゾーム病	3	2	0	1	0	0	0	0
もやもや病	15	5	1	3	3	1	2	2
全身性アミロイドーシス	5	2	0	0	2	0	1	1
神経線維腫症	1	0	0	0	0	1	0	0
天疱瘡	3	1	1	0	0	0	1	1
高安動脈炎	5	2	1	1	0	0	1	1
巨細胞性動脈炎	3	1	1	0	0	1	0	0
結節性多発動脈炎	7	1	1	1	1	2	1	1
顕微鏡的多発血管炎	9	5	0	2	1	1	0	0
多発血管炎性肉芽腫症	3	2	0	0	0	0	1	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	0	0	0	2	0	2	2
悪性関節リウマチ	2	2	0	0	0	0	0	0
原発性抗リン脂質抗体症候群	2	1	1	0	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス	59	30	5	8	2	6	8	8
皮膚筋炎／多発性筋炎	29	14	1	6	3	0	5	5
全身性強皮症	18	5	2	3	3	3	2	2
混合性結合組織病	13	4	0	5	3	0	1	1
シェーグレン症候群	7	3	1	1	0	1	1	1
成人スチル病	3	2	1	0	0	0	0	0
再発性多発軟骨炎	2	0	0	0	0	1	1	1
ベーチェット病	9	3	1	2	2	1	1	1
特発性拡張型心筋症	17	10	1	2	1	1	1	1
肥大型心筋症	2	1	1	0	0	0	0	0
再生不良性貧血	2	1	0	0	0	1	0	0
特発性血小板減少性紫斑病	17	3	3	6	2	1	2	2
原発性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	0	1	1
IgA腎症	11	6	1	0	1	2	1	1
多発性嚢胞腎	14	5	2	0	2	1	4	4
黄色顆粒骨化症	8	2	1	1	0	4	0	0
後縦韌帯骨化症	26	9	3	7	2	1	4	4
特発性大腿骨頭壊死症	13	4	0	2	0	2	5	5
下垂体性ADH分泌異常症	2	1	1	0	0	0	0	0
下垂体性PRL分泌亢進症	1	0	1	0	0	0	0	0
クッシング病	1	1	0	0	0	0	0	0
下垂体成長ホルモン分泌亢進症	3	0	1	0	0	0	2	2
下垂体前葉機能低下症	14	4	0	2	1	1	6	6
先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス	7	2	1	3	0	0	1	1
特発性間質性肺炎	9	3	1	2	0	1	2	2
肺動脈性肺高血圧症	7	3	0	1	1	0	2	2
慢性血栓性肺高血圧症	6	2	1	2	1	0	0	0
リンパ管筋腫症	2	0	0	0	0	0	2	2
網膜色素変性症	14	4	4	1	1	3	1	1
原発性胆汁性胆管炎	7	2	1	1	1	1	1	1
自己免疫性肝炎	3	1	0	1	0	0	1	1
クローン病	37	14	4	8	3	2	6	6
潰瘍性大腸炎	94	39	9	17	4	11	14	14
好酸球性消化管疾患	1	1	0	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー	5	2	0	1	0	0	2	2
マルファン症候群	2	0	0	0	1	0	1	1
ウィルソン病	2	2	0	0	0	0	0	0
単心室症	1	0	0	0	0	0	1	1
急速進行性糸球体腎炎	1	1	0	0	0	0	0	0
抗糸球体基底膜腎炎	1	0	0	0	0	0	1	1
一次性ネフローゼ症候群	7	1	0	2	1	2	1	1
紫斑病性腎炎	1	1	0	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎(ハンナ型)	2	1	0	0	0	1	0	0
肺胞低換気症候群	1	0	0	0	1	0	0	0
副甲状腺機能低下症	1	0	0	0	1	0	0	0
肝型糖尿病	1	1	0	0	0	0	0	0
家族性地中海熱	1	1	0	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎	4	1	0	1	0	1	1	1
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	0	1	0	0	0	0
クローンカイト・カナダ症候群	1	0	0	0	1	0	0	0
総排泄道遺残	1	0	0	0	0	1	0	0
IgG4関連疾患	3	0	1	1	0	0	1	1
レーベル遺伝性視神経症	1	1	0	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎	7	3	1	0	1	1	1	1
シトリン欠損症	1	0	0	0	0	0	1	1
総計	757	292	72	124	65	80	124	124

(2) 難病講演会

(単位：人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(3) 難病患者と家族のつどい

開催日	内容	講師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(4) 在宅難病患者保健福祉従事者等研修会

開催日	対象	テーマ	講師
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(5) 訪問相談事業

令和4年度は該当者がなく実施しなかった。

(6) 在宅難病患者一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅神経難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院	0	0	0
箱根病院	3	3	2

(7) 家庭訪問・相談

ア 家庭訪問

(単位：人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	1	1				2
延人数	1	2				3

イ 相談

(単位：人)

面接	電話	その他	計
308	55	1	364

(8) 難病対策地域協議会

関係機関が相互の連絡を図ることにより、地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図っている。また、地域の実情に応じた体制整備について協議するために、平成29年度より小田原保健福祉事務所と合同開催により、協議会及び部会を開催している。

開催日	内 容	出席者数
令和5年1月26日～ 令和5年3月6日 (書面開催)	(1) 5年間(平成29年度～令和3年度) の取組み評価について (2) 令和5年度以降の難病対策地域協議 会の運営について	41人

6 肝臓疾患対策

(1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査

年代	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
B型	0				
C型	0				

(2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位：人)

区分	申請者数
核酸アナログ治療（新規）	4
核酸アナログ治療（更新）	47
インターフェロンフリー治療	6
計	57

7 原爆被爆者援護

(1) 被爆者健康手帳等所持状況

令和5年3月31日現在(単位:人)

区 分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	72	21	3	48
南足柄市	35	13	1	21
中井町	11	3		8
大井町	13	1	2	10
松田町	1	1		
山北町	7	1		6
開成町	5	2		3

(2) 被爆者健康診断受診状況

(単位:人)

区 分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
令和3年度	2		2		
令和4年度					

8 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し随時相談・定例相談を行った。

(1) 認知症相談・訪問・支援事業

ア 相談事業

(単位:件)

区分	開催回数	相談延件数	性 別				年 齢 (実数)						相 談 内 容								再掲 虐待 高齢者	
			男性		女性		50 歳代以下	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90歳代 以上	疾 患 一 般	問 題 行	治 療	入 院	介 護 法	介 護 者	介 護 保 険	制 度 説 明	支 援 者		そ の 他
			実数	延数	実数	延数																
随時		29	1	5	10	23	2	4	12	8		16	20	1		4	2	5		5	1	
定例	6	15	3	7	4	8	2		6	7		6	7	1		1				3		

イ 訪問事業

(単位：件)

区分	男		女		計		年 齢 (実数)				
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 支援事業

実施日	内 容	講 師	対 象 者	参加者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず			

(2) 県民への普及啓発事業

認知症についての普及啓発等

啓発週間名	期 間	内 容
世界アルツハイマーデー	令和4年 9月1日～9月30日	足柄上合同庁舎1階 エントランスホールでのポスター掲示

(3) 認知症施策のネットワーク構築事業

ア 足柄上地区認知症担当者会議

開催日	内 容	参加団体
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

イ 足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業担当者会議

開催日	内 容	参加団体
令和5年2月16日	足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク担当者会議 (高齢福祉課主催)	市町村、保健福祉事務所、 警察本部

(ア) 市町別徘徊高齢者SOSネットワーク事前登録状況

(令和5年3月31日時点 単位：人)

計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
81	32	7	9	15	1	17

(イ) ネットワーク実施状況

(単位：件)

県高齢福祉課からの当所への 広域搜索協力依頼	件数 (延べ)	発見・身元判明の有無 (延べ)
	45	35 発見

9 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談に応じ、また精神障害者とその家族等への医療、保健、福祉に関する支援を行うため、医師、福祉職、保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。

(1) 保健福祉事務所等精神保健福祉業務統計

ア 相談・訪問指導

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師が相談及び訪問指導を行った。

(ア) 把握区分

(単位：人)

区 分	実人員	うち新規	延人員
相 談	144	114	713
訪 問 指 導	27		78

(イ) 相談性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
実人員	70	73	1		17	18	17	26	25	15	10	4	12
延人員	432	280	1		70	123	92	159	150	82	17	6	14

(ウ) 訪問性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
実人員	14	13			2	4	2	9	5	3	2		
延人員	43	35			7	14	8	20	17	8	4		

(エ) 相談・訪問契機

(単位：人)

区 分	実人員	市町村	医療機関	家 族	本 人	そ の 他
相 談	144	12	13	38	24	57
訪 問	27	3	4	1		19

(オ) 相談種別

(単位：人)

区 分	延人員	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康 問題	その他
相 談	713	112	13	3	13	572
訪 問	78	7	2			69

(カ) 診断名 (実人員)

(単位：人)

区分	計	器質性精神障害	アルコール使用による精神・行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性・ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパーソナリティ及び行動障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	144		2	2	29	20	7	2	2	6	4			3	2	35	30
訪問	27			1	13	6			1	1	1					3	1

(キ) 特定の問題群（複数回答）

(単位：人)

区 分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	D V	高齢者虐待	食生活上の問題	ア デ イ ク シ ョ ン	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相 談	748	2	35	83	38	11	10	77	1	3	488
訪 問	83		4	9	4	2		9			55

(ク) 相談者（複数回答）

（単位：人）

区 分	計	本 人	家 族	医療機関	市 町 村	そ の 他
相 談	883	140	231	195	107	210
訪 問	207	63	47	40	24	33

(ケ) 担当者（複数回答）

（単位：人）

区 分	計	医 師	福 祉 職	保 健 師	事 務 職	そ の 他 職 員
相 談	723	7	708	2		6
訪 問	79		77	1		1

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉知識の普及啓発

(ア) 精神保健福祉普及講演会

（単位：人）

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(イ) 普及啓発週間等における普及啓発活動

啓発週間名	期 間	内 容
自殺予防週間	令和4年9月10日～9月16日	足柄上合同庁舎 4階フロアでの集中掲示
精神保健福祉普及運動	新型コロナウイルス感染症拡大防止 のため実施せず	
アルコール関連問題啓発週間	令和4年11月10日～11月16日	
自殺対策強化月間	令和5年3月1日～3月31日	足柄上合同庁舎1階掲示板及び 4階フロアでの集中掲示

イ 自殺予防対策

例年、自殺予防に資する専門的人材を育成する研修会を開催するとともに、こころの不調に気づき適切に対処するゲートキーパーを養成する研修会を開催している。

(ア) 精神保健福祉担当者研修会

(単位:人)

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず			

(イ) ゲートキーパー研修会

(単位:人)

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず			

(3) 団体等支援

区 分	支援回数	支 援 内 容
断酒会	1	西湘断酒新生会地区別一般酒害相談 研修会

(4) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察（法第27条）

精神保健福祉法に基づく警察官通報（法第23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った（休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った）。

（単位：件）

区分	通報	通報 取下げ	調査	指定医診察結果			診察 不実施 (受療指導 等)
				要措置	不要措置		
					入院	入院外 診療	
計	17		17	10		1	6
平日	3		3	3			
休日・夜間	14		14	7		1	6

イ 精神科病院実地指導・実地審査（法第38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

（単位：ヶ所）

	南足柄市
施設数	1

（イ）精神保健福祉法に基づく実地審査（入院患者の精神保健指定医による診察）

（単位：件）

施設数	審査 件数	審査結果								
		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要
1	6				3			3		

ウ その他医療保護事務（管内病院からの届・報告の進達事務）

（単位：件）

区 分	管内の患者	管外の患者
計	393	358
医療保護入院者の入院届（法第33条第7項）	88	141
医療保護入院者の退院届（法第33条の2）	110	149
医療保護入院者の定期病状報告（法第38条の2第2項）	195	68
措置入院者の定期病状報告（法第38条の2）		

（5）会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

（単位：人）

会議名	開催日	内容	出席者数
地域精神保健福祉連絡協議会	令和5年 2月8日 ～3月10日 (書面開催)	1 報告事項についての御意見・御感想等 (1) 足柄上地域の精神保健福祉の概況について ア 足柄上センター令和3年度精神保健福祉事業実績 イ 足柄上地区の精神保健福祉関係機関 ウ 管内の自殺統計の現状 エ 令和4年度自殺対策事業の主な取組 (2) 保健福祉事務所の事業についての御意見・御感想等 (3) その他（ピアサポーターからの聞き取り）	19
精神保健福祉担当者会議 (兼地域自殺対策検討会)	令和4年 12月15日 (オンライン 開催)	(第1部) 1 令和4年度各機関の取組み状況について 2 精神障害者の地域移行について 3 その他 (第2部) 1 管内の自殺統計の現状 2 各市町の自殺対策計画の進捗・課題等 3 その他	12
精神障害者地域移行推進会議	令和5年 1月24日 (ハイブリッド 開催)	1 今後の取組について 2 県西圏域の長期入院者アンケート調査結果について 3 意見交換	18

